

■ 事後評価（社会資本総合整備計画）

離島架橋による地場産業の活性化を目指した
安心・安全な基盤づくり

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 事後評価書

令和5年11月現在

計画の名称	離島架橋による地場産業の活性化を目指した安心・安全な基盤づくり																											
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	土庄町																									
計画の目標	<p>土庄町の四海地区は、県内有数の漁場を持ち、海苔養殖や底引き網業を主とした漁業が盛んであり、小豆島オリブ牛の飼育が行われるなど風光明媚で産業・観光の中心地となっている。しかし、小豆島において高齢化が急速に進んでおり、特に四海地区の中心地の一つである神之島では、島民の46%が65歳以上であるなど、その状況は一層深刻化している。その要因として、神之島と小豆島本島を結ぶ交通手段は小型船舶のみとなっており、通学や教育の不便性より、若い世代の子育て環境が整っておらず、それに伴う担い手不足が地場産業に大きく影響している。また、高齢化による老夫婦世帯が多く、渡船に乗り通院や福祉施設へ通うことに苦慮している。さらに、南海トラフ地震の発生が危惧される中、現状においても、急病や火災等の緊急時に対する迅速な対応が困難な状態であり、島民は日々不安を募らせている。このような状況を解消するため、豊かな島の自然や文化などの地域資源を活かした新たな魅力の創出と地場産業の活性化、そのための社会基盤の整備を図る。</p>																											
<p>1. 事業効果の発現状況 : 次期計画で検証</p> <p>・架橋の完成後に効果が発現するため、次期計画で検証する。</p>																												
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 神之島における来島数を38人/日 (H29) から65人/日 (R4) に増加 島内移動利便性確保率が0% (H29) から64% (R4) に向上 																											
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H30当初)</th> <th>中間目標値 (R2末)</th> <th>最終目標値 (R4末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>神之島における来島数を38人/日 (H29) から65人/日 (R4) に増加</td> <td>目標値: 38 人/日 達成値:</td> <td>38 人/日</td> <td>65 人/日 人/日</td> <td>-</td> <td></td> </tr> <tr> <td>島内移動利便性確保率=離島内の町管理道路改良済延長/離島内の町管理道路延長</td> <td>目標値: 0 % 達成値:</td> <td>0 %</td> <td>64 % %</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								定量的指標の現況値及び目標値			達成率	備考	当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R4末)	神之島における来島数を38人/日 (H29) から65人/日 (R4) に増加	目標値: 38 人/日 達成値:	38 人/日	65 人/日 人/日	-		島内移動利便性確保率=離島内の町管理道路改良済延長/離島内の町管理道路延長	目標値: 0 % 達成値:	0 %	64 % %	-	
	定量的指標の現況値及び目標値			達成率	備考																							
	当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R2末)	最終目標値 (R4末)																									
神之島における来島数を38人/日 (H29) から65人/日 (R4) に増加	目標値: 38 人/日 達成値:	38 人/日	65 人/日 人/日	-																								
島内移動利便性確保率=離島内の町管理道路改良済延長/離島内の町管理道路延長	目標値: 0 % 達成値:	0 %	64 % %	-																								
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,124百万円	A	1,124百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.00%	進捗率 (事業費ベース)	100%																
実施事業費	合計 (A+B+C)	1,124百万円	A	1,124百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.00%																		
交付対象事業																												
A 基幹事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考											
									H30	R元	R2	R3	R4															
A01-001	道路	離島	土庄町	直接	土庄町	神之島線	道路整備	土庄町						1,124	1,124	100%												
									合計					1,124	1,124	100%												
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考											
									H30	R元	R2	R3	R4															
C 効果促進事業 (該当なし)																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考											
									H30	R元	R2	R3	R4															
要素事業の事業進捗													計画通り進捗															
<p>2. 今後の方針</p> <p>継続</p> <p>・早期に事業効果が発現できるよう、予算確保に努め、事業の進捗を図る。</p>																												

■ 事後評価（社会資本総合整備計画）

離島架橋による地場産業の活性化を目指した
安心・安全な基盤づくり

土庄町建設課

位置図 (拡大)



沖之島

町営渡船

四海地区

道路計画

四海漁業協同組合

四海公民館

県道 (既設) 
町道 (既設) 
町道 (新設) 

県道 屋形崎小江淵崎線

渡船運航状況



平面図

平面図 S=1:500



道路全体整備計画延長 L=340m

取付道路①
L=48.6m

取付道路②
L=42.3m

橋梁
L=33.0m

取付道路③
L=44.3m

取付道路④
L=116.2m

取付道路⑤
L=56.4m

小豆島本島

沖之島

(今回まで) 施工済箇所

今回整備計画 (5年間)

次期整備計画 (3年間)

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
測量調査	●→							
設計		●→						
地元調整			●→					
橋梁下部工					●→			
橋梁上部工							●→	
取付道路②					●→			
取付道路③④							●→	
取付道路①⑤								●→



四海漁港測位

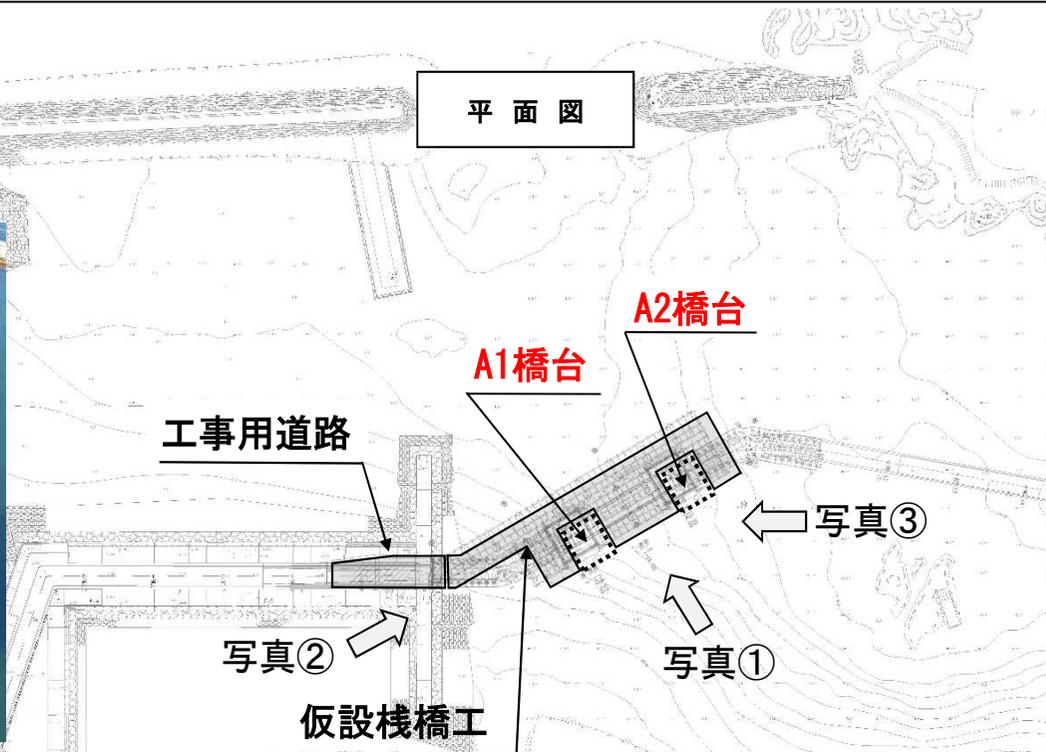
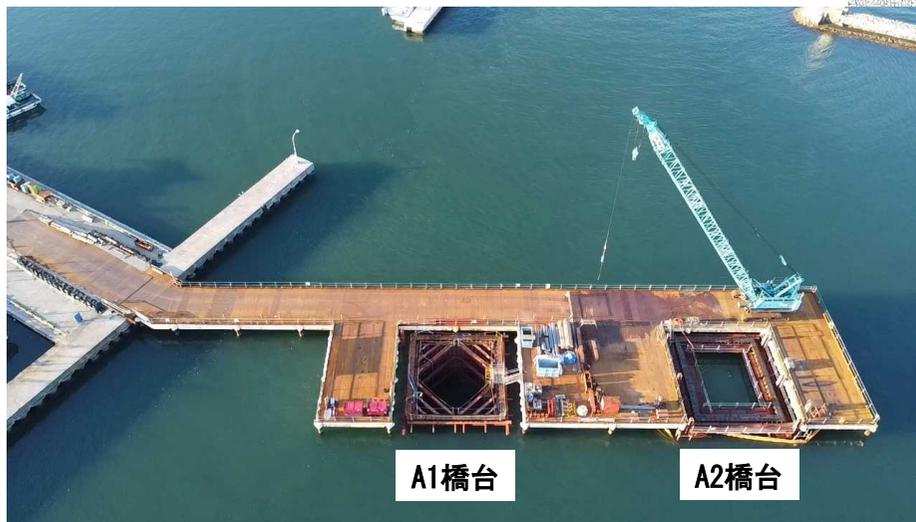
潮 汐	
高 潮 高 程	+3.550
低 潮 高 程	+2.070
平 均 高 程	+1.180
潮 差	+1.010
測位中点平面高	+0.140
基本水準高	+0.000
低 潮 高 程	-0.570

年 度	年 度	設 計 図
路線名	町道沖之島線	
業務名	社会資本整備総合交付事業	
位 置	小豆郡土庄町小江	
図面名	平面図	
縮 尺	S=1:500	図面番号 1
作成年月日	令和 年 月 日	
企 業 名	株式会社ファースト	
事業名	土庄町建設課	

事業概要

① 橋台施工中

R4年11月3日撮影



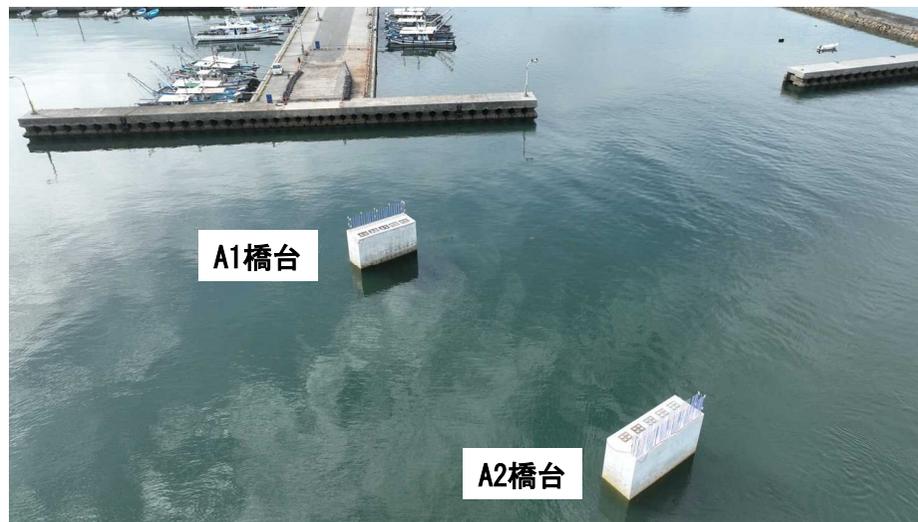
② 橋台完成

R5年8月19日撮影



③ 橋台完成

R5年8月19日撮影



参考資料

沖之島の活性化に向けて

① 推進協議会の設立



② 瀬戸内国際芸術祭2019にて作品設置



③ 地域活性化イベント



④ 沖之島住民との活性化に向けた座談会

